

No.80

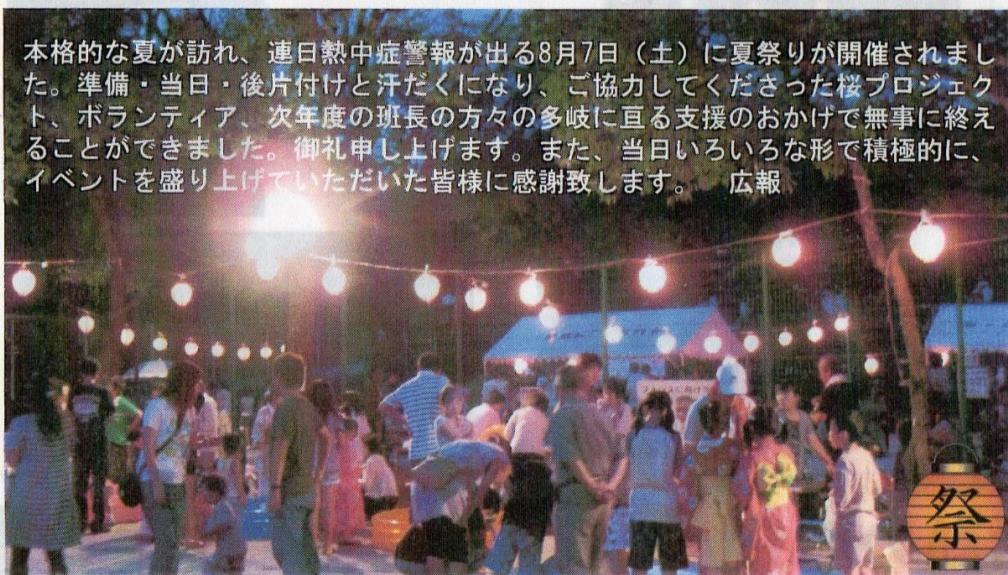
H22. 9. 13

桜ヶ丘町内会 広報委員会

夏祭りを振り返って



本格的な夏が訪れ、連日熱中症警報が出る8月7日（土）に夏祭りが開催されました。準備・当日・後片付けと汗だくになり、ご協力してくださった桜プロジェクト、ボランティア、次年度の班長の方々の多岐に亘る支援のおかげで無事に終えることができました。御礼申し上げます。また、当日いろいろな形で積極的に、イベントを盛り上げていただいた皆様に感謝致します。 広報



夏祭り実行委員長 田中京子

本年度の夏祭りは、『笑顔と元気で手をつなごう！』というキャッチフレーズから始まり、実行委員会を立ち上げました。皆の力が一つになった時、祭りの幕は上がり、提灯の下には楽しそうな顔、模擬店の前には大勢の列、イベントの舞台前では聞き見る人々。盆踊りでは、椿会・熟年会・子ども会のあとに大きな輪が広がりました。まさに、一人ひとりの笑顔・支えが大きな力となり、世代を超えた桜ヶ丘住民の交流の場になった事と思います。ありがとうございました。

メインイベントともいえる夏祭りを終えましたが、今後の行事も班長全員、笑顔で前向きに力を合わせて取り組んでいきます。皆様方のご協力を重ねてお願い致します。

寄付を頂きました。ありがとうございました。

幼児教育実践研究センター 桜ヶ丘幼稚園

園長：山本千鶴代様



子ども会 川辺己幸

灼熱の太陽が照りつける暑い中、今年も夏祭りが盛大に行われました。大人も子どもも汗を流し、普段とは違うテンションと空気の中、特別な熱い一日でした。

子ども会では、例年通り、お神輿巡行と楽しいタバのステージの一部を受け持ち、いずれも暑さを吹き飛ばすような、パワフルで楽しそうな子どもたちの姿が、印象的でした。また本年度はお楽しみ抽選会のくじ引きや、盆踊りの太鼓のお囃子と、新たに出番が増え、子ども達がより参加する機会を頂きました。長期に渡り、準備に奔走、尽力された本年度班長さんをはじめ、関係者の皆さんに心から感謝致します。





神事・神輿担当 笠原純子

朝から良い天気に恵まれました。新宮神社の神主さんをお迎えし、神事で無事と安全を願い、夏祭りがスタートしました。公園に集まった人達の法被に豆絞りの鉢巻姿が、祭りムードを盛り上げ、本神輿は町内の8名の方々に担がれ、堂々と進んで行きました。

子ども神輿は約100名の子どもたちに囲まれて、とても賑やかでした。掛け声に加え、大太鼓の響きと赤い大きな団扇が、より神輿を盛り上げてくれました。無事にそして楽しく巡回できました。交通安全協会の方をはじめ、ご協力いただきました皆様に感謝しております。桜ヶ丘の人々で、一つのことを成し遂げた・・・とても気持ちの良い朝となりました。



会場設営担当 石川由紀子

いつものように犬の散歩。人と会えば、夏祭りご苦労さまでしたと声をかけられました。あっそうだ、夏祭りがやっと終わったんだと実感し、安堵する日々です。

春から始めてきた準備、私としてはなかなかスタートできませんでした。しかし、ポスターができて、屋店のたこやきやヨーヨーという言葉を聞くたびに、各々の委員長さんの歯車が回り出し、一体となって動き始めた時にはあっという間に引き込まれたという感じで、今はいっしょに回ることができて良かったです。

普段は静かな中央公園も3日間は別世界でした。本当に多くの人が集まって、一つの事をするのは何十年ぶり、少し若返った様な気がしました。



ボランティア活動の紹介

「桜プロジェクト」

2003年7月より活動を開始して早や7年が経過し、皆様方のご支援に対しまして感謝申し上げます。「環境」、「健康」、「助け合い」の3グループ(G)で、『みんな元気で楽しくにぎやかに』をモットーに活動を続けています。「環境G」は、毎月第3土曜日に、町内の環境美化活動に汗を流しています。「健康G」は、「夜間ウォーキング」や月例の「町内安全チェックウォーキング」を実施、「助け合いG」は、パソコン相談や下校見守り隊支援を行っています。桜プロジェクトは、現在『環境家族』や『廃天ぷら油の回収』で町内会支援委員会とのコラボを展開中です。

桜プロジェクトの活動も8年目、『いつまでも活気あふれる美しい街、エコタウン』をめざして、町民や班長の皆様とも連携して頑張っていきたいと思います。どうか皆様方も気軽に桜プロジェクトへご入会下さい。ご一緒に力をあわせて活動ていきましょう。

模擬店・イベント担当 品川信江

精一杯やらせて頂きました。終わってみて思った事は、昨年と同じように盆踊りの時間が短いこと、せめて1時間あれば熟年会の人たちの後ろについて踊れば、覚えられるのに、30分では覚えられへん！踊れる人が減っていく、これではだめ。もう30分増やすべきだと思いました。ステージの出し物は、早く段取りをつけました。当日は、前任者からのアドバイスを受け、環境委員4人はステージの準備係に専念しました。他の方々の力もあり、連携の良さも加わり、スムーズに進行できました。プログラム作りも祭りらしい祭りになるように、構想を練り、賑やかに人が集まるように工夫をしました。玉川中の吹奏楽・太鼓など依頼時には、即決で引き受けで下さいました。皆様に感謝です。

